

# ばら栽培をトータルサポート



薬剤

MY  
ROSES  
マイローズ®

培養土

肥料

活力剤

# 1. 黒星病（通称 黒点病）



病害発生のサイン

葉に黒褐色のシミ状の斑点がつく

発生時期

5～7月、9～11月

被害

葉はのちに黄変し、落葉する

⇒ 株が著しく衰弱、  
開花にも影響

発生を促す条件

雨が多いと発病が多い

【適用のある薬剤】



ペニカXファインエアゾール



ペニカXファインスプレー



GFベンレート  
水和剤



STサプロール  
乳剤

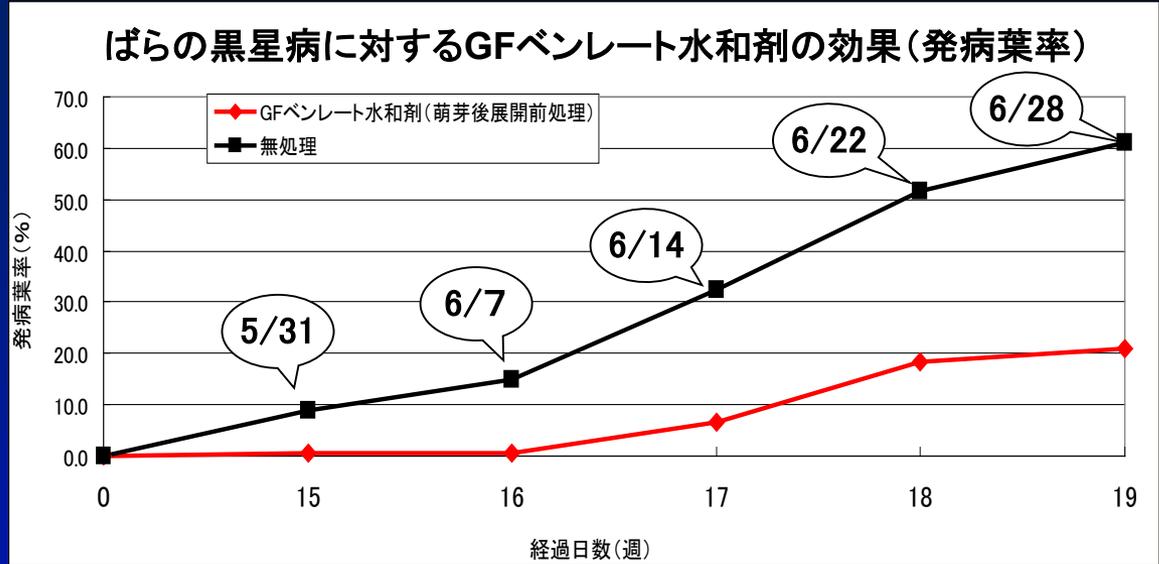


マイローズ  
殺菌スプレー

# ●黒星病にGFベンレート水和剤の**萌芽前処理**が効果的！

## 【発芽と萌芽】

種子の胚が発育を始めることを**発芽**といい、多年草や樹木等の生長を停止していた芽が生長を始めることを**萌芽**といいます。



低いほど効果あり ↓



【萌芽前】

試験終了時19週目(6/28)

GFベンレート水和剤(萌芽前処理(3/7))

無処理



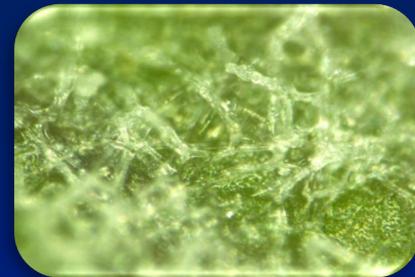
【萌芽後】



## 2. うどんこ病

### 病害発生のサイン

小麦粉をまぶしたような白いカビ



顕微鏡 1000倍

発生時期  
4～11月

### 被害

葉がよじれる、波打ったり落葉する

⇒ 株が著しく衰弱する

### 発生を促す条件

比較的冷涼で、しかも

乾燥すると発生しやすい

#### 【適用のある薬剤】



ベニカXファインエアゾール



ベニカXファインスプレー



GFベンレート  
水和剤



STサプロール  
乳剤



マイローズ  
殺菌スプレー

# 3. 灰色かび病

## 病害発生のサイン

花卉に斑点、葉先の変色

## 発生時期

6月、9~11月

## 被害

- ・花卉に斑点、つぼみの枯れ込み。
- ・葉の先端から変色・萎縮し灰色のカビ発生。
- ・枝では切口から変色し枝枯れを誘発。

## 発生を促す条件

比較的冷涼で高湿度

梅雨時、秋雨時に多発



【適用のある薬剤】



ベニカXファインスプレー

# 4. アブラムシ類

発生のサイン

新芽や茎、蕾に小さい虫が群生する

発生時期

4～10月(特に新芽の伸長期)

被害

1. 生育が阻害され、**開花**にも影響
2. 排泄物に「すす病」が発生し、美観を損ねる



【適用のある薬剤】



ベニカXファイン  
スプレー



ベニカXファイン  
エアゾール



ベニカR乳剤



オルトランDX粒剤



ベニカ水溶剤

# 5. コガネムシ成虫

## マメコガネ成虫

**成虫**は体長9～12mm。  
暗緑色で光沢がある。  
**昼行性**で灯火には飛来しない。  
年1回発生、幼虫越冬、4月下旬  
蛹化し、6～9月新成虫が現れる。  
**幼虫**の体長は老齢幼虫で約25mm。



## ヒメコガネ成虫

**成虫**は体長12～16mm。  
青藍色、銅赤色、緑色で金属光沢がある。  
**夜行性**で灯火に飛来。年1回発生。幼虫越冬。  
5月下旬～蛹化し、6月下旬～9月下旬に  
新成虫が現れる。  
**幼虫**は老齢幼虫で体長約25mm。



【適用のある薬剤】



ベニカXファイン  
スプレー



ベニカR乳剤

# 6. コガネムシ幼虫

## コガネムシ幼虫

【適用のある薬剤】



オルトランDX粒剤

2g/株(但し、  
40g/m<sup>2</sup>まで)  
株元に散布



ベニカ水溶剤

2,000倍液  
1m<sup>2</sup>当り1kg  
株元の土に  
ジョウロなどで散布



【被害】

根を食害します。  
生育が著しく悪くなります。

退治のタイミングは年3回(7、8、9月)

コガネムシの発生サイクル  
(マメコガネ)

東海地方の発生例



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
						← 成虫が現れる →					
						← 卵 →					
← 幼虫が地中にある →											
				← 蛹になる →							
								← 幼虫が地中にある →			

# 7. チュウレンジハバチ

## 発生のサイン

葉の形がおかしい！

葉裏にアオムシに似た幼虫が群生する

## 発生時期

5～11月

## 被害

葉が食べつくされ樹勢が衰える

## もうひと言・・・

成虫の産卵痕は裂け目になって、病原菌が入りやすい



産卵痕

群生した幼虫と産卵痕

## 【適用のある薬剤】



ベニカXファイン  
エアゾール



ベニカXファイン  
スプレー



オルトランDX粒剤



ベニカR乳剤



成虫

# 8. カイガラムシ (バラシロカイガラムシ)

## 発生のサイン

枝や幹に扁平で円い白色の  
カイガラに似たものがついている

## 発生時期

年中(幼虫は6~7月、8~10月に発生)

## 被害

1. 吸汁によって、樹勢が衰える
2. 排泄物がすす病を誘発 ⇒ 美観を損ねる

もうひと言...

雌成虫は生涯固着し、  
移動しない

一年中使える！  
冬期の成虫にも！



幹に群生した様子

【適用のある薬剤】



カイガラムシエアゾール

# 9. バラゾウムシ (クロケシツブチョッキリ)

## 発生のサイン

「蕾が首を垂れている」  
「新芽が茶色に枯れている」

発生時期  
4～8月

## 被害

蕾がつぎつぎに加害される

⇒ 多発すると全く花が  
咲かないことも！



薬剤散布のタイミング  
蕾が着いたら**すぐ**！



クロケシツブチョッキリ



被害の様子

1～2週間持続

【適用のある薬剤】



オルトランDX粒剤

株元にまくだけ



ベニカR乳剤

約3週間持続



ベニカXファイン  
スプレー

# 10. ヨトウムシ

発生のサイン

「蕾がかじられている！」

発生時期

4～8月

被害

蕾がつぎつぎに  
加害される

⇒ 開花した花弁に穴が！



食害された蕾が開花し始めた様子



食害の様子

【適用のある薬剤】



ベニカR乳剤



ベニカXファイン  
スプレー

※適用害虫名は  
「ハスモンヨトウ」

# 11. アザミウマ (ヒラズハナアザミウマ)

## 発生のサイン

「蕾をゆすると、中から  
小さな虫が這い出してくる！」

発生時期  
4～7月

## 被害

蕾がつぎつぎに加害される  
⇒ 開花した花弁の  
縁が茶色く変色！



薬剤散布のタイミングは、蕾が割れ  
はじめる(糸目がつく)頃まで！

1～2週間持続

【適用のある薬剤】



オルトランDX粒剤



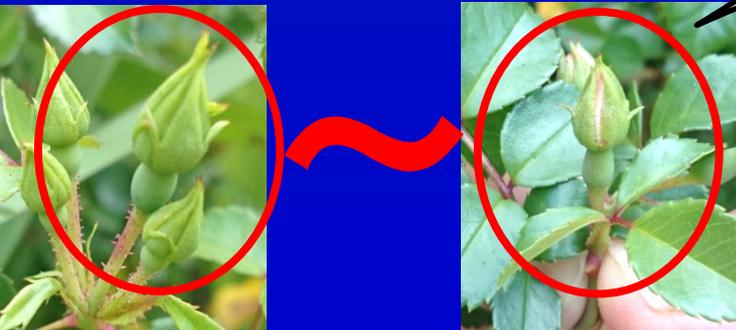
べらの害虫と病気に  
ばらの害虫と病気に  
スプレー



ベニカR乳剤



ベニカ水溶剤



# 12. ハダニ類

(カンザワハダニ、ナミハダニ)

## 発生のサイン

「葉に白いカスリ状の斑点」  
「赤や淡黄色の小さな虫」



## 発生時期

5～10月



## 被害

1. 吸汁によって、樹勢が衰える
2. 発生が多いと糸に覆われる

⇒ 美観を損ねる！

### 【適用のある薬剤】



ベニカXファイン  
スプレー



ベニカR乳剤



ダニ太郎



バロックフロアブル

# 13. カミキリムシ (ゴマダラカミキリ)

## 発生のサイン

「樹皮が削られている」  
「株元からおがくずが出ている」

## 発生時期

5～7月に成虫が飛来し産卵  
7～8月に孵化した幼虫が株元に食入

## 被害

主な被害は幼虫による幹の食害で  
被害が進むと枝枯れ、株枯れを生じる

⇒ 株全体が枯れてしまう！

成虫を見かけたら、すぐに補殺！



ゴマダラカミキリ成虫

【適用のある薬剤】



園芸用  
キンチョールE

幼虫  
対策に！



若齢幼虫



卵



被害を受け  
枯れたバラ

My ROSES  
マイローズ

ばらの  
適用病害虫



ベニカXファイン  
スプレー



ベニカXファイン  
エアゾール



オルトランDX  
粒剤



ベニカ水溶剤



ベニカR 乳剤



カイガラムシ  
エアゾール



園芸用  
キンチョールE



GFベンレート  
水和剤



STサブポール  
乳剤



マイローズ  
殺菌スプレー



ダニ太郎



パロック  
フロアブル

黒星病



うどんこ病



灰色かび病



アブラムシ



コガネムシ 成虫



コガネムシ 幼虫



ハバチ



カイガラムシ



クロケシツブチョッキリ



ヨトウムシ



アザミウマ



ハダニ



カミキリムシ



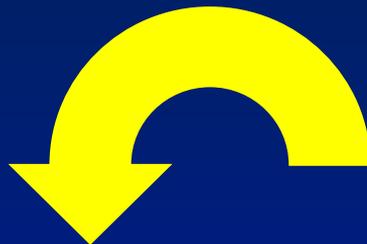
# ローテーション散布



ベニカXファイン  
スプレー



ベニカXファイン  
エアゾール



種類(作用性)の異なる  
殺菌剤との  
ローテーション散布は  
薬剤耐性菌の  
出現回避に効果的です。



STサプロール乳剤



マイローズ殺菌スプレー



殺菌剤の種類  
アニリピリミジン系



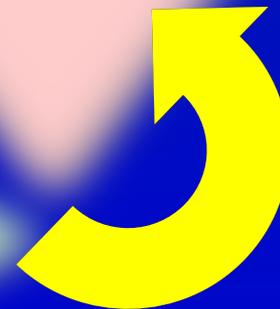
殺菌剤の種類  
EBI剤



GFベンレート水和剤



殺菌剤の種類  
ベンゾイミダゾール系



# STサプロール乳剤、マイローズ殺菌スプレー(EBI剤)

## GFベンレート水和剤(ベンゾイミダゾール系)

ベニカXファインスプレー

ベニカXファインエアゾール(アニリノピリミジン系)



緑



青



赤



(参考)殺菌剤の種類と作用性

商品名	殺菌剤の種類	作用性	予防	治療	ばら
STサプロール乳剤	EBI剤	病原菌の細胞膜成分の合成を阻害する	●	●	●
マイローズ殺菌スプレー	EBI剤	病原菌の細胞膜成分の合成を阻害する	●	●	●
GFベンレート水和剤	ベンゾイミダゾール系	病原菌の細胞分裂を阻害する	●	●	●
ベニカXファインスプレー	アニリノピリミジン系	病原菌のアミノ酸やタンパク質の合成を阻害	●		●
ベニカXファインエアゾール	アニリノピリミジン系	病原菌のアミノ酸やタンパク質の合成を阻害	●		●
ベニカXスプレー	EBI剤	病原菌の細胞膜成分の合成を阻害する	●	●	●
トップジンM(ゾル、スプレー、ペースト)	ベンゾイミダゾール系	病原菌の細胞分裂を阻害する	●	●	●
モスピラン・トップジンMスプレー	ベンゾイミダゾール系	病原菌の細胞分裂を阻害する	●	●	●
モストップジンRスプレー	ベンゾイミダゾール系	病原菌の細胞分裂を阻害する	●	●	●
サンケイオーソサイド水和剤80	有機塩素系	病原菌の酵素に作用する	●		●
STダコニール1000	有機塩素系	病原菌の酵素に作用する	●		●
サンケイエムダイファー	ジチオカーバメート系	病原菌の酵素に作用する	●		●
カリグリーン	炭酸水素塩	細胞のイオンバランスを崩し細胞の機能障害を起こす		●	●
サンボルドー	銅殺菌剤	病原菌の酵素に作用する	●		
ストマイ液剤20	抗生物質	タンパク質の合成を阻害する		●	
レンテミン液剤	シイタケ菌系体抽出物	ウイルス粒子を不活性化する	●		

【リリースコントロールテクノロジー＝温度対応溶出技術】

土にばらまくだけで効く！  
混ぜこんでも効く！

追肥

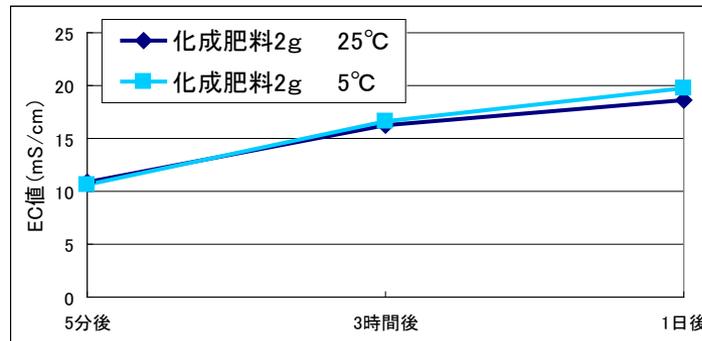
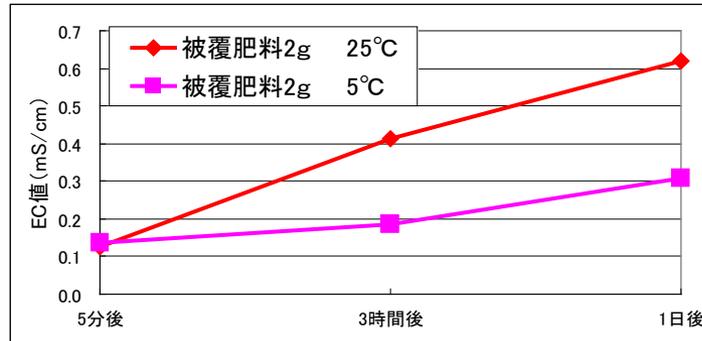
元肥



**温度**によって溶け出す肥料が調節されます。

植物の生育が盛んな暖かい時期は溶け出す量が増え、生育が遅い寒い時期には溶け出す量が減ります。

- ・ばらまくだけで効く！
- ・無駄なく、長く効く！
- ・肥料焼けもしない！
- ・生育に合った栄養補給！



温度によって溶け出す量が調節されます！

マイローズばらの肥料に使用されているコーティング肥料

温度に関係なく溶けだしています。

コーティングされていない化成肥料

# 液体肥料

## マイローズばらの液体肥料

# 有島先生もオススメ！

## 園芸ソムリエ

【プロフィール】  
**有島 薫(ありしま・かおる)**  
 NHK趣味の園芸講師。  
 グリーンアドバイザー園芸ソムリエ。  
 バラ栽培のアドバイザーとして、特に  
 バラの鉢栽培に精通し、講習会など  
 で広く実践的な指導を行っている。



植物由来の天然有機質を配合

マルチミネラル、ビタミン、アミノ酸、糖質

**保証成分**

チッソ:リン酸:カリ=4:7:5

**ミネラル**

マグネシウム、硫黄、  
カルシウム、鉄、亜鉛、  
マンガン

**有機酸**

乳酸

**ビタミン**

イノシトール、コリン、ナイアシン、  
パントテン、ビタミンB1、ビタミンB2、  
ビタミンB6、葉酸、  
ビオチン

**糖分**

グルコース、フクトース、リボース、  
ガラクトース、キシロース、マンノース

**アミノ酸**

アスパラギン酸、スレオニン、セリン、グルタミン酸、アロニン、グリシン、  
アラニン、シスチン、ハリジン、好オニン、イソロイシン、ロイシン、チロニン、  
フェニルアラニン、リジン、ヒスチジン、アルギニン、トリアファン

「マイローズ ばらの液体肥料  
 は、天然有機の働きで有用な  
 菌類バランスが整い、**ネヂカラ**  
**地力を高めて、ばらの『根力』**  
 をつけます！」

【特長③】植物の生育に適した土壌環境では根張りが良くなり、  
 栄養吸収も効率良く行われ、丈夫に育ち、美しい花を咲かせます。

【ミニバラ 定植11週目】



【マイローズばらの液体肥料】

【無処理】

# 活力剤

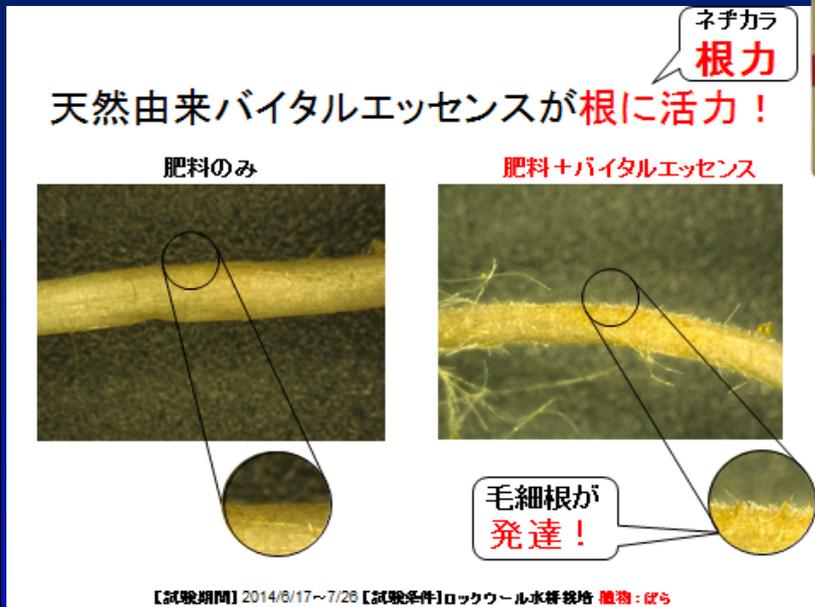
# マイローズばらの活力剤



## 【おすすめ使用場面】

- ばら苗の**植え付け**、**さし木**、**植え替え**時に
- 暑さで株が**バテ気味**、**寒さへの抵抗性**をつけたい時に
- 根の張りを良くしたい、株に**元気がない**時に

使用場面	標準倍率	水1L当り	使用間隔
植え替え	100倍	10ml (キャップ1/2杯)	1週間に1回
苗の植え付け			
さし木			
葉面散布	200倍	5ml (キャップ1/4杯)	



## 【マイローズばらの活力剤と液体肥料の混用使用例】

春の開花、花後の回復、秋の開花のために、液体肥料との混合使用がおすすめ!

施用時期	マイローズばらの活力剤	使用間隔・施用回数	目的
2月中旬~下旬	単独使用	1週間~10日毎に	春の開花のため
3月上旬~中旬	液肥(通常の1/2濃度)との混合使用		
3月中旬~4月中旬	液肥(通常濃度)との混合使用		花後の回復
6月中旬~7月中旬	液肥(通常濃度)との混合使用		
8月上旬~中旬	単独使用		秋の開花のため
8月中旬~下旬	液肥(通常1/2濃度)との混合使用		
9月上旬~10月中旬	液肥(通常濃度)との混合使用		

# マイローズばらの培養土

## 特長

① ローズアドバイザー有島薫氏監修の  
**「ばら専用培養土」**



② 保水性・保肥力・排水性・通気性・ばらに適したpH(弱酸性)

根張りが良くなる！丈夫に育つ！

③ 赤玉土・熟成馬ふん堆肥・腐葉土などの  
**厳選素材ブレンド**

株を支える

土壌改良 & 肥料分

④ 腐植酸苦土、有用微生物資材、鉄ポリフェノール

土に活力！

善玉菌

葉を青々と



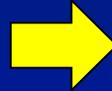
## 【特長】ローズアドバイザー有島薫氏監修の「ばら専用培養土」



ばら: コーネリア



2016年1月29日

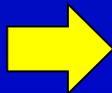


2016年5月9日

ばら: アカデミア



2016年1月17日



2016年7月1日



良いシュートが出て、生育順調！

何度も試作を繰り返して、納得できるまで3年かかりました。

根張りも良好！

有島薫邸にて



バラ栽培家  
有島 薫

# 切花活力剤

# マイローズばらを長く楽しむ切花液

【特長①】ばらを美しく、長く、大きく咲かせる栄養分を配合。

※処理  
13日後



マイローズ  
ばらを長く楽しむ切花液    他社品 A    他社品 B    他社品 C    無処理



## 【特長②】ウォーターケア処方

抗菌剤が水の吸い上げを阻害する  
細菌、カビの繁殖を防ぎます。  
臭いや水の汚れを抑え、不純物を  
沈殿させて水の性質を整え切花の  
鮮度を保ちます。



無処理    マイローズばらを長く楽しむ切花液

※処理  
14日後

 住友化学園芸株式会社

[www.sc-engei.co.jp](http://www.sc-engei.co.jp)

住友化学園芸株式会社 無断複写・転載を禁ず



〒103-0016東京都中央区日本橋小網町1-8

●商品についてのお問い合わせ先

TEL: 03-3663-1128 (イニワ)

(9:30~12:00/13:00~16:30/土、日、祝日を除く)

この印刷物の記載内容は2018年1月20日現在の内容です。